



# 木津川市

第4号

## 議会だより



### もくじ

2 ~ 3	本会議審議結果	14 ~ 23	一般質問
4 ~ 5	予算特別委員会	24	補正予算特別委員会
6 ~ 9	常任委員会審査	25 ~ 26	意見書の提出
9	研修報告	26 ~ 27	組合議会報告
10 ~ 13	代表質問	28	わたしの意見

春らんまん  
(ふれあい広場)

# など賛成多数で可決

3月定例会を、2月29日から3月27日までの28日間の会期で開催した。

国民健康保険条例、後期高齢者医療制度、20年度一般会計予算、19年度一般会計補正予算など議案39件、発議（意見書）4件、同意1件を審議した。

## 新庁舎完成まぢか

一般会計予算は、前年  
度より19億1500万円  
増額（9・2%増）で、

総額227億円となる。

本格的な木津川市のス  
ターーの年として、新市  
基本計画に掲げられた

「9つの柱」の主要施策  
への予算であり、主な事  
業は、新設中学校の設計、

企業・研究施設の誘致、  
観光の振興、平城遷都1  
300年に向けての実行

委員会、新庁舎建設、後  
期高齢者医療費負担、コ  
ミュニティバスの運行、  
小学校の耐震補強実施設  
計など。

### 討論

反対

格差が拡大し、くらし  
と営業が苦しいときに企  
業誘致には大盤振る舞い。

同和関連事業は直ちに  
終結せよ。くらしと福祉  
向上に予算をまわせ。

富嶋良造

賛成

市民の立場に立ち、市  
民の目線で、9つの目標  
を打ち出し予算化した市  
長の働きを評価する。

深山國男

建設中の庁舎を議会で視察



賛成21人で可決

# 20年度一般会計予算 新設中学校設置費用

## 水道事業予算を修正

委員会の審査結果は、賛成多数で原案可決となつた。しかし、原案に対し本会議で、水道事業管理者人件費1620万円と、水道料金統一に向けてのコンサル委託料300万円を削除した修正案が、西岡・吳羽・中野の3議員から提出された。

### 修正案賛成

市の規模では法的に管理者を置く必要がなく、全国的に設置見直しが流れ。

UR撤退の問題を管理者の仕事とするのは疑問。

合併後も旧3町の保険税率のままであったのを統一し、赤字会計を解消するための条例ならびに

大幅な値上げは反対。  
市制度で就学前の医療費は無料だが、国の制度とすべき。70～74歳は

一気に2割負担となる。  
高齢者に情け容赦ない負担増は認められない。

## 国民健康保険税を統一



UR撤退の問題を管理料金統一は職員の力で。

村城恵子

議員から年額500円の保険税削減の修正案が提出されたが、賛成少数で否決。

引き上げの根本原因を作ったのは国の制度改悪。国の責任は重大。

宮嶋良造

### 討論

#### 原案賛成

水道事業管理者を設置し、UR撤退で直面している課題や水道料金統一に向け、政治的判断の必要な問題は特別職が担当し責任ある解決をすべき。

尾崎輝雄

修正案賛成13人（退席1）  
で可決

水道管理者予算とコンサル委託は不要。請願に込められた155名の意見は、管理者不要との具体行動を示す。委託をやめ、職員で対応可能。

吳羽真弓

## 後期高齢者医療始まる

4月から始まる後期高齢者医療広域連合組合に負担金を支払うための条例制定と予算。

### 反対

広域連合議会内でも改善を求める意見もある。

長生きを良しとしない社会の到来を危惧。高齢者の負担増につながる制度そのものに反対。

全ての後期高齢者に保険料を徴収、保険料は年金天引き、2年に一度の見直し、保険証の取り上げ等、際限のない負担増と差別医療を押しつける。

大西 宏



吳羽真弓

森岡 譲

課題多い中、3年間限定、達成目標請負契約、部長兼務の水道管理者を置くべき。最小限の費用で最大限の効果を上げる確実性の高い方策だ。

賛成多数で可決

賛成多数で可決

賛成多数で可決

# 予算特別委員会

3月21日・24日・25日の3日間、議長を除く全議員で予算特別委員会（委員長 村城恵子・副委員長 島野均）を開催。20年度収入支出227億円の一般会計予算を審査し、賛成多数で可決した。

## 主な質疑

議会事務局・市長公室・総務部・出納部・支所・行政委員会事務局予算

Q 地方交付税の今後の見通しはどうか。  
A 財政課長 昨年度実績より1億8千万円減を見込んでいる。合併で9年間は交付税が一定保障されるが、その後5年間は減額となり、それ以降は10億円少なくなる。早い段階の対応が必要。

津駅も有料にして、管理すべきではないか。  
A 危機管理課長 検討しているが、総額はまだ未定。

Q 昨年度より20億円の収入増に対し、支出が20億円増加した理由は何か。行政改革を言うなら、収入増は貯金すべき。

A 財政課長 職員削減や物件費抑制など540事業の見直しを行った。新年度は州見台小学校の建設費返済など、個別的原因が原因している。

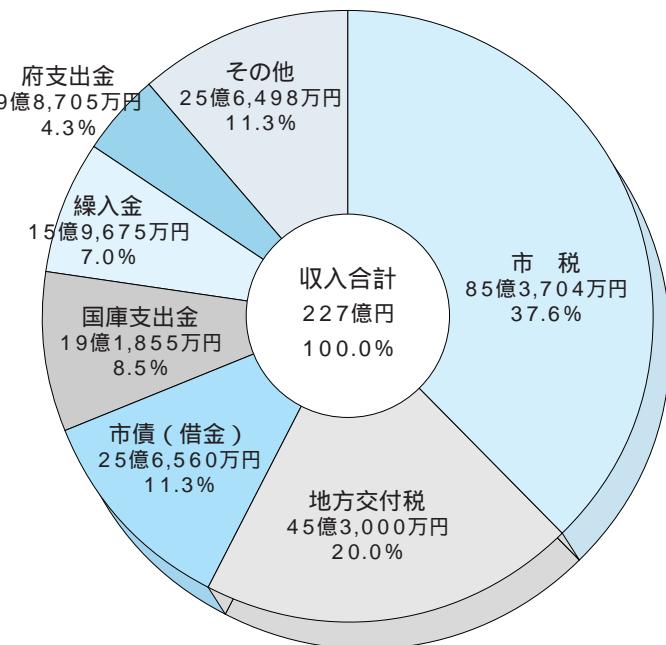
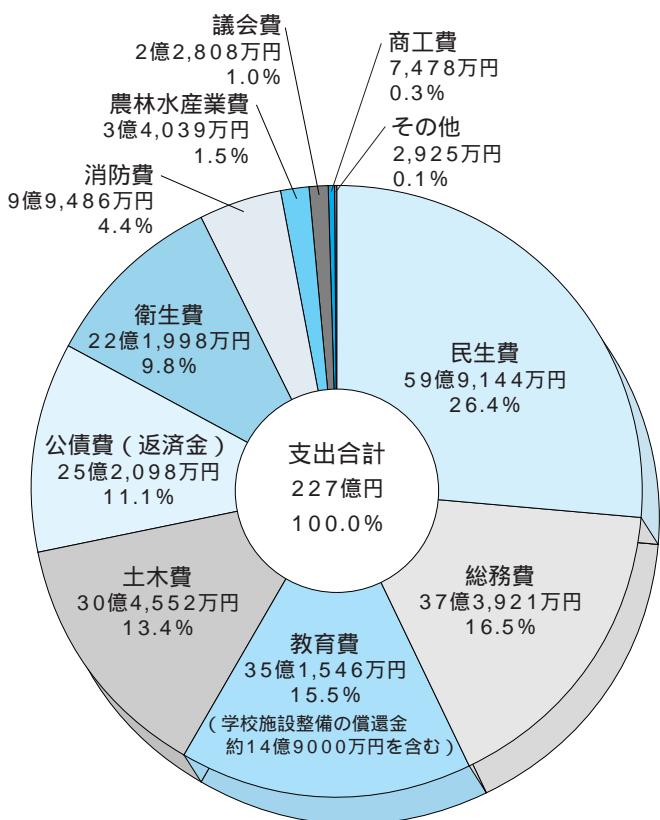
Q 区の補助や区長・副区長の報酬など、統一はいつか。  
A 総務課長 3町それぞれ状況が大きく違う。20年度中にまとめ、21年度に再編と統一を図る。

Q 市民向けの、わかりやすい予算パンフレットの作成は考えていているか。  
A 財政課長 予算と決算の2回発行を予定。

Q 生活環境部・保健福祉部予算  
A 庁舎建設室長 内装など予算削減の努力はしているが、総額はまだ未定。

Q 有害鳥獣が増え、国の制度改正があった。だが、予算は減っている。全体で取り組む必要がある。  
A 産業振興課長 行政・JA・農業委員会で対策の協議を進める。

## 一般会計予算構成



# 一般会計予算の主な施策

<b>旧3町の特性を活かした発展</b>
*企業・研究施設の誘致
3,791万円
*文化財の保全と活用
4億1,082万円
*市の玄関口の整備 (木津駅前土地区画整理事業)
5億2,688万円
<b>新しい市の一体性の確保</b>
*地域公共交通サービスの再編検討
111万円
*市民みんなで楽しめるイベントの開催
469万円
*新庁舎の建設
14億108万円
<b>子育て支援No.1・教育環境の充実</b>
*マタニティマークの配布・妊婦健康診査の充実
1,534万円
*放課後児童クラブの充実
1億158万円
*新設中学校建設に向けて (基本詳細設計)【新規】
6,039万円
<b>安心・安全なまちづくり</b>
*災害時における要配慮者の台帳整備
138万円
<b>福祉の充実したまちづくり</b>
*後期高齢者医療制度開始への対応
4億4,384万円

<b>Q</b> 敬老会は統一の予定だつた。できない理由は何か。住民の声を聞いて充	<b>A</b> 山城中学校のパソコンは平成12年製で古すぎる。教育総務課長 当時の国の補助で購入した。今後の課題と受け止める。	<b>Q</b> ごみ収集委託料を木津円の増額になっている。問題があつての統一か。	<b>A</b> 随意契約で問題はないか。	<b>A</b> まち美化推進課長	<b>A</b> 高齢介護課長 会場は加茂文化センターに統一内容は同じ。住民の声を受けとめ、改善を検討する。	<b>A</b> 実施した内容にすべき。		
<b>Q</b> 同和関連の新組織を、人権の名を使って立ち上げている。法的根拠がなく問題だ。	<b>A</b> 人権推進課長 法でなく広域市町村の連携を組む中で、人権問題解決を目指していく。	<b>Q</b> 男女共同参画計画のアンケート実施方法は。	<b>A</b> 人権推進課長 16歳以上を対象に郵送で3千人に実施。21年度に計画を策定する。	<b>Q</b> 庁舎の進捗状況と移転補償の状況は。南都銀行や京都銀行、教育委員会の建物の今後活用は。	<b>A</b> 建設課長 庁舎は夏、周辺道路は22年目標。建物移転補償は3件。周辺の問題は今後検討する。	<b>Q</b> 妊婦無料健診が2回から3回になつたが、国は5回の方針を出している。なぜできない。	<b>A</b> 副市長 実施を前向きに検討する。	<b>A</b> 教育部長 園区を守ることは困難。3歳児をどうするか検討し、整理する。
<b>Q</b> 同和関連の新組織を、人権の名を使って立ち上げている。法的根拠がなく問題だ。	<b>A</b> 人権推進課長 法でなく広域市町村の連携を組む中で、人権問題解決を目指していく。	<b>Q</b> 男女共同参画計画のアンケート実施方法は。	<b>A</b> 人権推進課長 16歳以上を対象に郵送で3千人に実施。21年度に計画を策定する。	<b>Q</b> 庁舎の進捗状況と移転補償の状況は。南都銀行や京都銀行、教育委員会の建物の今後活用は。	<b>A</b> 建設課長 庁舎は夏、周辺道路は22年目標。建物移転補償は3件。周辺の問題は今後検討する。	<b>Q</b> 妊婦無料健診が2回から3回になつたが、国は5回の方針を出している。なぜできない。	<b>A</b> 副市長 実施を前向きに検討する。	<b>A</b> 教育部長 園区を守ることは困難。3歳児をどうするか検討し、整理する。
<b>Q</b> 幼稚園の入園枠は、3年間で全市に拡大する方針だが、希望者全員が入れない状況で問題だ。今後どうする。	<b>A</b> 幼稚園の入園枠は、3年間で全市に拡大する方針だが、希望者全員が入れない状況で問題だ。今後どうする。	<b>Q</b> 幼稚園の入園枠は、3年間で全市に拡大する方針だが、希望者全員が入れない状況で問題だ。今後どうする。	<b>A</b> 幼稚園の入園枠は、3年間で全市に拡大する方針だが、希望者全員が入れない状況で問題だ。今後どうする。	<b>Q</b> 入札の改善が行われた。今後に期待するが、	<b>A</b> 入札の改善が行われた。今後に期待するが、	<b>Q</b> 入札の改善が行われた。今後に期待するが、	<b>A</b> 入札の改善が行われた。今後に期待するが、	<b>Q</b> 入札の改善が行われた。今後に期待するが、

反対	賛成
地元負担を押しつける民活呼び込み型の学研開発。差別解消逆行する同和関連事業。これを正して市民のくらしと営業、福祉向上に予算を使え。	合併後初の当初予算として、財政はとても厳しい状況。行財政改革を推進する時であり、各部局で精一杯努力した予算であると考える。
<b>A</b> 副市長 建設以外でも改革の方向で検討する。指導検査課長 不正のない入札をすることが基本の改革で、落札率は結果となる。	<b>A</b> 副市長 建設以外でも改革の方向で検討する。指導検査課長 不正のない入札をすることが基本の改革で、落札率は結果となる。
<b>A</b> 文化財保護課長 市長を実行委員長とし、京都	<b>A</b> 文化財保護課長 市長を実行委員長とし、京都

## 討論

# 常任委員会の取り扱い

山城総合文化センター  
等の指定管理者の指定

## 指定管理者の見直しを議論

### 総務委員会

3月5日に委員会を開会し、議案12件の審査を行なった。全議案全員賛成で可決。

全議案可決

Q 山城プールは収入が伸びている。不動川公園、山城総合文化センターなども収益が期待される。指定管理者制度は公募が基本で、合理化を進めるべきでは。

A 指定管理に出せる施設と出せない施設がある。木津と山城は旧町時代に指定管理者制度を取り入れていた。特に山城町は、施設を管理するため公園緑化協会を設立し、職員も3名いる。今後は、旧加茂町も含めた市全体として、指定管理のありかたについて早急に検討していく。

Q 旧木津町・旧山城町にも財産区があるが、その取り扱いは。

A 旧木津町は準財産区として取り扱っている。旧山城町には三つの財産区がある。今後整理をしていく。

Q 審議会委員の公募についての考え方は。

A 委員は5名で組織する。各種審議会でも公募の制度を導入していくので、その方向で検討する。

特別職報酬等審議会条例の制定

Q 市医に求める助言は、予防接種や保健活動の関係などで協力しても

らうっている。

旧町の医師会に10万円報酬を支払ってきたものを、市医一人ずつに1万円支払うという改正。

Q 木津に求める助言は、予防接種や保健活動の関係などで協力しても

らうっている。

Q 木津町は準財産区として取り扱っている。

Q その後、「木津川市国民保護計画」第3回木津川市総合計画審議会に検討していく。



指定管理者で運営（アスピアやましろ）

## 国民健康保険税 大幅引き上げ

厚生委員會

3月7日に委員会を開会し、議案14件の審査を行なった。国民健康保険および後期高齢者医療に係る議案は賛成多数で、その他は全員賛成で可決。

全議案可決

国民健康保険税条例の  
全部改正

後期高齢者医療制度の創設による支援金等の課税基準の制定および、旧3町の課税均一化が主な目的。

討論

**A** 担はなくすべきでは。  
特定健診の個人負担をみて考  
えたい。

国の負担率を下げたことで、国保の崩壊が起こっている。生活実態においては、わざと免除が必要で、大幅な値上げは許せない。

**A** 対象者数、保険料の平均は。減免措置を。で、保険料は年額8万7千円。国保同様に既得ランクで軽減措置する。

**反対**

討論

## 国民健康保険条例の一部改正

# 反対討論

発見のため、3段階判定で保健指導を行う。市内医療機関での受診を考えている。

**A** 特定健康診査の自己負担金、受診率のめどは。

幼児の医療費負担軽減の対象が3歳から6歳に拡大するなど、一定改善される。

一部負担金が2割になり、高齢者に重くなる。  
特定健診保健指導の実施は、国民に病気予防の責任を課し負担増のペナルティを設け、国や企業保険料の負担を軽減する仕組みだ。

今回の税率は20年度国保財政均衡化の必要レベール分。緩和すると赤字補填が必要となってしまふ。一般会計から繰り入れば他の健康保険加入者に二重負担となり、市中機関からの借り入れは利息分が将来上乗せとなつてしまふので、難しい。

**Q** 大きな値上げだが、緩和措置は。  
**A** 保険給付費が平成16年から19年度見込みで34億円に、介護分は事業費が2倍となる。

## 後期高齢者医療に関する条例の制定

緩和措置がなく残念だが、国保会計の中での収めでいくべきで止むを得ない。

Q 保険料が国保税と比較し高くなる人は。満納者の保険証取りあげはすべきでない。



公立山城病院

## 水道事業管理者再度の提案

### 産業建設委員会

3月10日に委員会を開会し、議案10件の審査を行なった。20年度水道事業会計予算および山城町森林公園指定管理者の指定は賛成多数で、その他は全員賛成で可決。

**全議案可決**

A 拠は。  
条例に基づき、URから協力金を徴収している。

まだ中央地区の学研施設用地の未確定部分や、北・東地区の撤退による影響分の協議が残っており、水道事業管理者を置き努力する。

### — 討論 —

**反対**  
水道事業管理者を置くのは、行財政改革に反する。兼務で対応できる。水道料金算定委託料も職員の適正な配分で解決でき、必要なし。

### 賛成

市内の74の水道施設の運営や、多くの地域の水道整備を行わなければならぬ。また、都市再生専決処分し、報酬審議会で人件費も決めた。

### 賛成多数で可決

A 水道事業会計が大きな赤字を出しているのに、1620万円の人件費で水道事業管理者を置くのは、行財政改革に反する。

- Q 合併協議で下水道料金統一は早い時期にあるが。
- A 2年をめど、審議会を先日、立ち上げた。
- Q 職員数は同じなのに時間外勤務手当が減額だ。仕事が進むのか。
- A 財政課からの指示で計上。庁舎完成に合わせ職員の異動を行い調整する。
- Q 使用料算定調査は職員すべき。
- Q 都市再生機構からお金がもらえるという根拠がある。

### 公共下水道予算

A 職員にノウハウがないので委託する。

### 水道事業会計予算

A 職員にノウハウがないので委託する。

Q 合併協議で下水道料金統一は早い時期にあるが。

A 2年をめど、審議会を先日、立ち上げた。

Q 職員数は同じなのに時間外勤務手当が減額だ。仕事が進むのか。

A 財政課からの指示で計上。庁舎完成に合わせ職員の異動を行い調整する。

Q 使用料算定調査は職員すべき。

A 都市再生機構からお金がもらえるという根拠がある。



最後の学研開発（木津中央地区）



Q 議員軽視の  
行政運営を改めよ

A ご指摘真摯に  
受け止める



西岡 政治

質問 河井市政1年を

振り返ると、着実に実績  
を納められた反面、議員  
への情報開示があろそか  
で、議会、議員軽視と言  
わざるを得ない。今後行  
政運営を改めるべきと思  
うがどうか。

(市長) ご指摘を真摯に  
受けとめ市政運営を行つ。

質問 平成20年度予算

編成方針を踏まえ、行  
財政改革の中味、具体  
的數値目標は、財政健  
全化法の4指標のクリア  
ーは。

(市長) 総合計画や行財  
政改革大綱策定中のため、  
は、人件費、物件費な  
どの経費縮減を図った。  
は、今年度の數値目標  
の設定は困難であるが、  
今後財政健全化のため必

要と考える。4指標と  
もクリアができる。

質問 2月8日市長は、  
様々な側面から検討した  
結果木津中央地区での清  
掃センター建設を断念し  
たと発表された。

様々な検討の中味は、  
建設への新たな決意と  
新たな方策を考えている  
のか。

(市長) は、木津中央  
地区の開発スケジュール、  
都市計画決定上の問題、  
地元中央地区地権者の合  
意等9項目の検討を行つ

た。

は、プロジェクトチ  
ームにおける検討を行う

一方、西部塵埃処理組合

の問題として、木津川市、  
精華町が問題解決に向

全力で取り組む。

国保税の激変緩和措置を

質問 本市は、平成20  
年度より国保税の一元化  
を図るため、国保運営協  
議会の答申を受け大幅な  
税率改正が行われる。

協議会は答申に当たり  
附帯意見が付けられた。

市長は、委員会意見を尊  
重し住民負担の増加に配  
慮し『激変緩和措置』を

『医療費抑制対策』を  
講ずるべきと考えるがど  
うか。

(市長) は、国保会計  
の現状から、緩和措置は  
困難と判断する。

は、国の方針を受け、府、地  
区医師会と連携しながら、  
平成24年度目標値、健診  
8000人、指導900人、該当者減少率10%達成に向け取り組む。

庁舎完成の時期は



第1回行財政改革推進委員会

(市長) 8月初旬に引き  
渡しを受け、8月下旬に  
部分移転する。部分移転  
内容は、決定次第明らか  
にする。

質問 新庁舎完成は、  
全ての市民が待ち望んで  
いる。計画どおり、7月  
未完成、その後すみやか

に移転できるのか。

(市長) 8月初旬に引き



## Q 分別・減量と住民合意の施設を

## A 市民の理解と参加が大事



宮嶋 良造

質問  
ごみの分別で  
める中で検討する。

可燃ごみを減らせ。資源ごみの売却益は住民に還元し、リサイクル率を高めよ。

リサイクル研修ステーションを活用し、環境問題のネットワークづくりを行なう。

妊婦健診の無料を厚労省の言つた回に拡大せよ。  
同和関連事業をやめよ。  
業者の仕事おこしを。

教育施設の充実を  
質問 30人以下学級  
の実現を。  
特別教室にエアコンを  
備の命綱である

学校図書館の充実を。  
木津中の全面改修は。  
中央地区の新小学校は。  
**(教育長)** 府制度の範  
囲内で行う。

普通教室の扇風機設置  
事業終了後に検討する。  
図書標準の達成をめざ  
し充実する。学校図書補  
助員を8人に増やす。  
現時点で木津中の改修  
時期と規模、また、新小  
学校の建設時期は明確に  
は言えない。

ごみの収集・運搬の業者は競争入札で決めよ。生ごみをたい肥にせよ。ごみ問題を考える市民

住民参加が大事である。  
清掃センターの今後は  
これから検討する。

（市長） 公契約条例をつくれ。豊かな市民生活が送れる施策を行うこと。

特別教室にエアコンを

清掃センター建設場所は住民の合意で決めよ。  
**(市長)** 市民の理解なしにごみを分別し減量できない。

質問 後期高齢者医療制度は中止・撤回せよ。  
資格証明書を出すな。  
十分な健診を無料です  
すめよ。

大できるか検討する。  
人権尊重に取り組む。  
商工会と連携協議する。  
入札改善しつつ研究。

## 道路特定財源の一般化

費用を軽減し、正しく分別処理している。  
資源ごみの収入は処理費用に反映している。

法の定めにより進める。  
機械的な対応はしない。  
きめ細やかな相談など適  
切に対応する。

**質問** 道路特定財源と暫定税率の廃止を求める緊急アピールは撤回せよ。  
一般財源化しても地方政府の整備はできる。

美しい方へ

## くらし子育て応援市政を 質問 市政の基本は

(市長) 道路整備には、  
額の費用が必要である。



リサイクル研修ステーション

11 木津川市議会だより 4号

会派  
代表質問

公明党

## Q 市民の声を聞く課を設けては A 新庁舎に合わせて 明確に位置づけ



島野 均

ーション、職員雇用もあ  
り、できない。  
加茂図書館は、相互の

図書貸し出しや返却等、  
3図書館の相互連絡体制  
を密に取り組む。

質問 危機管理課はどういう役割をしたのか。地域、通学路の危険個所の解消や防犯のための青色パトロール推進状況は。

市民の皆様との信頼関係の構築のために、新たに市民の意見を聞く課を設けて、苦情、要望はすべて受付記録する体制を。

(市長) 木津川市国民保護計画・地域防災計画の策定に取り組んだ。危険場所は現場確認し対応している。青色パトロールは3月中に許可予定であり、関係団体と協力し安全確保に努める。

市民協働、参画、相談苦情処理を担当する課を明確化し、要望等記録制度を検討する。

質問 妊産婦健診無料化拡大(5回まで)。子ども通院医療費助成6年生まで。高齢者介護予防として有効な体操を。桜

して具体的にどう取り組むのか。CO<sub>2</sub>削減に各役所、関係建物での電気使用減量の対策は。市職員の通勤に公共交通機関を利用しCO<sub>2</sub>削減に貢献しては。

(市長) 新庁舎は電気、ガス使用量削減を目的とした建物構造であり、各支所も電力使用削減に努め、職員一人一人できる事から実行したい。

職員の通勤に関して地球環境問題を強く認識し、マイカー通勤から公共交通機関等に乗りかえるよう努力する。

(教育長) 京都府公共図書館調査において完全祝日開館しているのは47館中14館であり、中央・加茂図書館は変則祝日開館として実施している。完全開館は、人員のローテ

の木の植樹運動に取り組んでは。

(市長) 妊産婦健診は20年度からは1回増やし3回に拡大。子ども通院助成は財政厳しいので困難。介護予防として軽い体操に関しては推進したい。

桜に関しては市民、市民団体と協働して取り組む。

図書館の祝日完全開館を

質問 中央図書館、加茂図書館を祝日開館に。加茂図書館を木津川市としてふさわしい図書館に、将来加茂支所にもつてきては。



中央図書館

会派  
代表質問

## イレブンの会

質問 加茂・山城地域の文化遺産を活かした世界へのアピール、観光協会支援は。

(市長) 魅力探検ツアーやの継続、学研都市外国人研究者への紹介、平城遷都記念事業への参画等積極的に進める。

(市長) 年度末に地域交質問 各地域との連携を強める公共交通網の実現は。

(市長) 課の統廃合を含め戦略的に整備する。

質問 加茂・山城地域の文化遺産を活かした世界へのアピール、観光協会支援は。

(市長) 魅力探検ツアーやの継続、学研都市外国人研究者への紹介、平城遷都記念事業への参画等積極的に進める。

(市長) 中谷 裕亮 清掃センターは中央地区撤退の説明には納得したが、今後どう考え、対処していくのか。

(市長) 西部塵埃処理組合の問題として、副市長を先頭に解決すべく強力を取り組んでいく。

(教育長) 学力向上・豊かな心の育成を柱とし、規範意識や正しい価値観を培うこと。

質問 駐車場、組織再編は。

(市長) 教育問題について質問 子どもを常識のある普通の大人に育てるには、まず家庭の躰から



中谷 裕亮

(市長) 通の再編報告書をまとめることのため、9つの柱」を現のため、「9つの柱」を主要施策として、より豊かで魅力あるまちに飛躍する市政を進める。

(教育長) 保護者の協力は、点を増やし、互いの信頼関係の構築に努める。

高麗寺の発掘説明会

これまで  
高麗寺の発掘説明会

## Q 地域の特性・連携を活かし発展を A 歴史と文化遺産を世界へアピール

Q 合併効果はこのようだ

A 3地域の融和効果が絶大である

質問 新聞報道による

質問 行財政改革の進捗状況は

質問 市長は選挙で9項目のマニフェストを公

(市長) は行財政改革を断行する必要がある。

(市長) マニフェスト実現のため、「9つの柱」を

事務的チェックは。

り組むことは大変重要で

ある。本市のまちづくり

と財政健全化のバランス

をどう考えるか。行財政

改革の実行は。また進捗

状況は。

企業誘致にも力を入れる。

マニフェストの実行には

(市長) 健全財政を維持

しまじづくりを進めるに

マニフェストの実行には

（市長）健全財政を維持

## 市民に機能するバランスシートを

### 経営感覚で行財政運営の第一歩を



国道163号線に通じる道を

**Q** 行政活動を会計数値で。健全な職員がさらに誇りを持つ自治体経営に向けて行政評価を毎期的確に捉え行政効果、効率を上げる有効な用具として市民にすばらしい援軍、住民主役へのアプローチに繋ぐ行財政改革の推進に、地方分

権で国に騙されない、機能させるバランスシートと、経営指標の導入、コスト削減策で競争時代を迎える考えは…。

**A 市長** 経営感覚で行政運営の第一歩を、他の財政指標も含めわかり易く公表する事で住民協働により総合的な

行財政改革を推進する。  
**Q** 物質的豊かさとスピード、便利さをゆとりと受止め、追い求めた結果、自然環境だけでなく、心をも破壊しつつある現代。今こそ教育で、何が正しく必要か。

**A 市長** 生命の大切さ、互いに助け合い、喜びを分ち合う、社会に役立ち、社会規範を守る心の、教育推進に努力。

**教育長** 特別支援教育にも取り組みを進め、地域の人材活用も視野に積極的に取り組む。



阪本 明治

心の教育の復興を、本当に生きる力、障害も個性と認め合い支え合う社会性を身につける教育の取り組みは。

**Q** 最近、旧木津町の木津町区において中小の住宅開発が進み、今計画されているだけで1・7ha、112戸の開発がなされている。また、マンションや賃貸アパートなども建っている。しかし、これだけ住宅が建っているのに旧市街地か

ら国道163号にタッチしている道は、鹿川の堤防の道といづみホール西側の2本しかない。この

**A 市長・建設部長** 住宅開発は合併してから増加している。更に開発が進む予想の中、アクセス道等の整備は大変重要なと考えている。木津町区は当市の既成市街

## 旧市街地から国道への道路計画は アクセス道の整備は大変重要



出栗 伸幸

チする道を、もう一本早くつくるべきではないか。

地の中でも最も住宅開発が進んでいる。現在、反田川沿いの道を工事している。また、ハケ坪地区の開発により整備される道を延長して国道163号に通じる道づくりを構築することにより、既成市街地の交通負荷が軽減されると考えている。



総合的な改革を（本庁舎）

# 一般質問

**A 教育長** 京都府  
A の自転車安全利用促進を  
命の大切さ含め交通安全指導強化

**Q** 安全指導教育の進度について。  
今後の取り組みについて。  
自転車通学生徒のヘルメット着用について。  
自転車通学事故の有無、また、平成19年度自転車通学による事故件数は。

**Q** 安全指導教育の進度について。  
今後の取り組みについて。  
自転車通学生徒のヘルメット着用について。  
自転車通学事故の有無、また、平成19年度自転車通学による事故件数は。

**自転車通学生徒の安全指導教育は命の大切さ含め交通安全指導強化**



吉元 善宏



操業待たれる誘致企業

## 1年で公約の何を実現したか

### 企業誘致に成功

**Q** 先端企業等を誘致し増収と雇用促進を。国宝や重要文化財で観光開発を。

危機管理対策で安心・安全なまちづくりを。行政改革の推進は。清掃センター建設は。児童クラブの時間延長には指導員体制強化を。

**A 市長** 数企業が進出。企業立地に向け情報を発信し財政強化に繋げたい。観光対策では、魅力探検ツアーを実施。商工会・JA・観光団体等と連携し観光事業を推進する。

組織の普及拡大に取組む。事務事業の総点検と職員の意識改革を図る。木津中央地区での建設を断念。精華町と共に西部塵埃の問題として認識した上で検討。時間延長ニーズが強いが、指導員の勤務条件の問題を検討し対応する。



伊藤紀味枝

**市長公室長** 地域のまつりは旧3町商工会を主体に開催し、市の一体性を確保したい。

**Q** 新庁舎移転と支所活用は遅れてるが対応は。また、支所の後利用は。住民の利便性を第一にする。支所は地域活性化のため有効活用したい。

**A 市長** 教育部理事 ヘルメットの着用は安全確保の観点から義務化している。また、着用は自分の命を守る立場から常々指導を行っている。市としても生徒の命を守る立場から補助を行っている。補助額、品質形

進計画が作成された。本市においても交通安全計画を作成。中学校においては学校独自の危機管理体制マニュアルの検証と改善を図り、危機管理体制を整備・充実し、命の大切さも含め自転車利用に強化する。

る。早急に統一したい。保険に加入している。年間一人当たり、945円の掛金の内、市が645円補助。自転車通学事故件数は登校中8件、下校中9件の報告を受けている。



安全な自転車通学（木津第二中）

## 木津川の景観について

環境美化・整備に努める



## 海住山寺での消防訓練

Q 川市、文化財の多い木津  
に対する防火訓練、管理状況の調査・指導は、防設備等の定期点検の指導は、文化財周辺の住民に対する防火指導と防火協力体制は、防災の広報活動は。

**A 市長** 文化財を守るために、今後、訓練の方法は十分検討したい。

**Q** 学校給食は、成長期に望ましい食習慣。健康を害する中国産冷凍食品の確認方法は。保護者への結果報告は。中国食材が流通する

**教育部長** 財団法人学  
校給食会から「該当する  
食品を取扱つてない」の  
報告で確認。問合せ2  
件のみ。主に食材は国  
産使用だが、中国産食材  
には、食品検査の頻度を  
増やし安全確保に努める。

文化財に対し防火訓練の考え方



小野 重高

**A 市長** 食材は地産地消で努力したい。

**Q** 市の顔である木津川が著しく変貌。昔の面影を見ることは皆無であり、市の将来像とする水・緑・歴史が薫る文化創造都市から逆行しているといえる。市長は現状の景観をどのように思われるか。

りとして、市の個性、川の素材を活かす潜没橋の復活を期待するが。

と木津川の潜没橋は非常に思い入れの深い橋であり、旧奈良街道と茶問屋ストリートをつなぐ橋としてロマンのある事業だと思う。このようなロマンのある事業に地元で取

り組んでいただければ行  
政としてもお手伝いした  
い。



七条 番之



木津川を美しく

# 一般質問

**Q** 府は木造住宅耐震助成を工事費の50%、上限60万円の助成制度を創設した。ただし利用するには、市町村でも同制度があることが条件になつていい。

また、同制度は利用しにくい部分は改善されたものの、まだ改修など含めハードルが高い。その

**A** 市長公室長 市としても耐震改修事業の重要性を踏まえ、近隣市町村の実施状況等調査しながら取り組みについて検討していく。

また、同制度は利用し

**Q** ことでも解決をはかりながら、市民の生命、財産を守るために市も同制度の創設をはかれ。

50%、上限60万円の助成制度を創設した。ただし利用するには、市町村でも同制度があることが条件になつていい。

**A** 保健福祉部長 災害や被害はいつ発生するかわからない。発生した際には被害の状況などを的確に把握し、市としてるべき対応など検討していく。

生活弱者に配慮を

自然災害や社会的要因で起こる被害に市はどう対処するのか。

## 地震は待ってくれません

### 近隣市町村の状況を調査し検討



森岡 讓



共同浴場「やすらぎの湯」(加茂町)

## 公共施設は地域の財産である

### 安全管理に心がけ運営に努める

#### 学校給食について

**Q** 共同浴場2施設の管理運営は万全か。  
**A** 生活環境部長 1施設に不備があり対応をした。今後、安全管理に心がけ、市民相互の交流を深める場として、親しまれる浴場となるよう努める。

**Q** 小中学校の食材について、定期的に検査は実施されているのか。泉川中学校の給食は今後どのように進められるのか。

**A** 教育長 市全体の給食環境を考慮し、府の保健体育課の指導を受け検査を行い、食材の充実を図れるよう努める。

**A** 教育部長 泉川中学校給食については、市全体を構想して検討を進める。



片岡 廣

**Q** 市内各種のイベント開催において、主催や補助金がバラバラで、今後、市としてどう考えられるのか。



地震に強いまちを



# 一般質問

- Q** 木津南地区の児童生徒の増加が進み中学校建設が必要だ。23  
地区が中央地区か。
- A** 市長 南地区に中学校を開校するため20年度当初予算で基本詳細設計に関する業務委託料を計上している。中央地

- Q** 市道4020号のガードパイプの補修予算は。
- A** 建設部長 経年経過による錆びが見られるが、安全面で問題ないと考える。現在補修の予定はない。

- Q** 非核平和都市宣言の啓発塔の整備予定は。
- A** 市長 20年度予算に保守管理等の予算を計上しており、既存の啓発塔を有効活用できるよう検討している。

早急に新中学校の建設を  
そのための予算を計上している



織川 廣山



山城の防災無線

## 災害に強い都市づくりは

### 要援護者の支援と緊急連絡体系を

**Q** 防災面からの要援護者への市の取り組みと、緊急連絡体系を聞く。

近い内に起こる可能性がある災害に対し、地域の支援活動者への法の許され範囲での情報の提供と、災害時の対策本部と、各地域の避難所や支

援者への緊急連絡システムの早期の整備を望む。

**A** 市長・市長公室長 市域に係る防災対策については、地域防災計画の策定を進め、要援護者の対策計画を位置づけるとともに、避難支援プランの作成を進めたい。

また、台帳整理について

も進める。

なお、この策定については、個人情報保護条例に基づき取り扱いに配慮するとともに、府内関係部課で連携をとる。

災害対応の要是「準備」と「すばやい対応」であり、緊急連絡システムについては、有線電話、防

災行政無線、携帯電話などにより通信の確保をするとなっている。今後は、新しい技術の導入や地域の支援者の協力も含め、災害時の支援体制と情報の収集などのシステムの構築を、皆さんの意見も参考に検討したい。



久 亮伊



新中学建設予定地(州見台)

# 一般質問

合併で行財政改革は進んだか

結果はまだが有効な手段



第70年の木造校舎（恭仁小）

**A 教育部長** 策定委員会を立ち上げて、2010年に向けての恭仁京整備は、立の準備費を計上する。  
**Q 教育部長** 20年度観光の取り組む事業や予算は、コースの作成、平城遷都事業の実行委員会設立の準備費を計上する。

**A 保健福祉部長** 恭仁小学校問題、児童クラブの親の会の要望にどう対処されたか。  
**Q 保健福祉部長** 全員を受け入れいく予定。保育室の拡張は、学校に空き教室がなく難

**Q** 学校の耐震改修工事が進むが、恭仁小学校は耐震診断の適用外と放置しておくのは許しがたい。一人ひとりの命は一緒に、修繕や改修の觀点から考えては。

**A 市長** 下水道事業計画を策定後、地域審議会に提案する。

## マニフェスト実現に向けて 木津川市の魅力をアピール

**A 教育部長** 市内に木造校舎があり、待ち望んでいる参考にする。



嵐本 範子

**Q** 精華町を含めた2段階合併を明言されたが、他町村への働きかけの現状と進捗状況は。

総合計画（まちづくりの最も上位の計画）に2段階合併を明記するのか。合併は行財政改革の有効な手段と言わたが、

公共料金・国保等の値上がりが予想される。平成19・20年度の予算が財政計画より増加しているが、69億円の基金が残る盟約は守れるのか。合併をしない矢祭町等の方が行財政改革が進んでいるのでは。

合併直後に効果が出るものと出ないものがある。10年後には人件費等の抑制が図れる。合併は有効な手段である。

**A 市長** さらなる合併の議論は始めてない。

**Q** AEDで多くの命が救われている。財政状況は厳しいが、命はお金では計れない。各団体の購入希望に対し補助金制度の設置を

**A 市長公室長** 現在24施設に設置。各団体に対し、試験的に貸出事業を実施する検討を行っている。



高味 孝之



もっと多くの設置を

# 一般質問

**Q** 民間企業では、通勤交通費は支給されますが、雇用主の責任で駐車場を無料で与えるということはありえない。しかも税金で土地を借りてまでして、加茂町は職員の便宜を図ってきた。このことを加茂町議会で、私は3度一般質問を取り上げたが、加茂町は

**A 市長** 来客用、公用車の駐車場を確保する歯牙にもかけなかつた。新生木津川市はどうか。

**Q** 参与の仕事は終わった合併して1年が経ち、参与の役割は十分全うされた。幸い市民に広く公開されている地域審議会の働きが活発化している。従つて、この上参与の仕事はあるのか。

**A 市長** 木津川市の一

体性の促進、バランスの取れた発展のため、参与は必要であり、任期の短縮はしない。

職員駐車場を有料化し厚遇ナシにする

職員駐車場を有料化し厚遇ナシにする



木津給食センター

## 起訴の農業委員に毅然と対応を

接見できず意思確認できない

**Q** 農業委員会元会長が逮捕起訴された。都計審の委員など取り消し、農業委員会の事務局は市は毅然と対応すべき。

**A 市長** 現状で何ができるか協議している活動を期待したい。

が、本人と接見もできず、意思確認ができない。

**生活環境部長** 新会長のもと、山城広域振興局の援助も受け、農地の現況確認等の学習会を行った。

**Q** 学校給食の冷凍食新設中に親子給食方式を設中に給食室を建て、木

津給食センターの調理数の減を。泉川中の給食実施はいつか。保育園の弁当保温に温蔵庫を購入す

べき。

**A 市長** 木津週3回。山城月2回。加茂年3回の利用。温蔵庫は検討したい。

**Q** 入れ歯回収箱の設置を取組みで世界の子どもが救える。市も実施を。

**A 市長** 検討したい。

食になる。泉川中も含め、早急に結論を出す。



村城 恵子



加茂支所の職員駐車場



建設進む庁舎

**Q** 今年8月に老朽化  
の感覚と希望の庁舎にな  
るよう応えるべき。この  
新庁舎の価値は使い方に  
ある。

市民のために、質が高く  
効率的で、人に優しいサ  
ービスの具体化は、  
人が集まり地域活性化

**A** 市民への新庁舎見学会  
開催の計画は、  
窓口機能として、  
関連する業務の課をワン  
フロアに集中し、集合窓  
口方式へ。

各種証明書の交付手続  
の専用窓口や相談室も設  
置。窓口受付順の表示や  
音声案内も。課の案内は  
多外国語表記を検討。

観光PRの絶好の場とし  
て新庁舎を活用する。  
人の動線が効率的な配  
置。収納率の高い可動書  
庫を装備し、書類整理整  
頓で退庁時、机上に書類  
を置かないことを徹底。  
旧庁舎解体の安全を配  
慮しながら開催方向へ。

## 新庁舎のあり方は 市民のための庁舎へ



大西 宏

「チームマイナス6%」に加入すべきだし、ゴミ分別にも取り組むべきである。また、清掃センターは市内にて生ゴミ堆肥化施設などと一緒に建設すべきである。清掃センターやゴミ分別は合併協議での取り決めで変更は難しい。清掃セ

ンター建設は、今から検討する。

**A** 市長 加入は早急に考へる。ゴミの分別は合併協議での取り決めで変更は難しい。清掃セ

ンターは、児童・生徒は学校で保護するのか。家に帰すのか。また、保護者との連携は取れているのか。計画は各学校ごとに

**A** 平か。  
**Q** 職員の採用試験は公平か。

**A** 間違いはない。  
**Q** 携帯電話のアンテナ基地設置許可是慎重に。

**A** 方を検討する。  
**Q** 履歴証明は残らない事を周知すべき。

**A** 理解してください。  
**Q** 図書を他府県から取り寄せた場合の運賃負担の改善をめぐる。

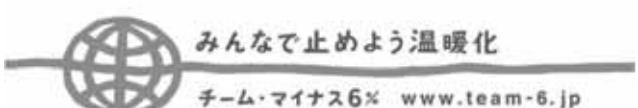
今まで検討する

## もつと環境への取り組みを



曾我千代子

**A** 建設部長 非常時の通信手段のため進めます。



ぜひ、加入を「チームマイナス6%」へ

## 一般質問

るか。本庁と支所の機能分担や機構改革はいつ発表するか。庁舎は7万人規模に見あつていいか。

バス改善の現状はどうか  
Q 今年度の市民へのアンケート結果と改善計画2年目の予定を聞こう。協議会にもっと市民代表の参加、特に山城町域からの市民参加を。

関心と期待を実感した。  
計画の検討では、市民  
の参画に努める。  
年度の中後半に実証実  
験、実証運行を行つ。  
バス停の改善はできる  
ところはすぐにでも行つ。

**A** 市長公室長アンケートで、市民の高い関心と期待を実感した。計画の検討では、市民の参画に努める。

他に、教育委員会に「全国一斉学力テスト」に不参加を、「建設部に「学研木津北・東地区の開発中止について」を質問。

新庁舎は夏に間にあつか  
8月下旬に業務開始

8月下旬に業務開始



いづみ保育所（加茂）

## 道路ネットワークの整備に努めよ

最優先に國・府に要望している

**Q** 合併協、新市基本  
計画、基本方針を  
踏まえ、府の支援、新市  
の一体性の確立をめざす  
ため地域間の道路ネット  
ワークの整備、主要幹線  
天理加茂木津線道路改良、  
加茂町地域内、赤田川桶  
門改良、JR奈良線の陸

**A** 橋の拡張事業、生活道路整備状況と事業優先度、通行の支障と事故防止のために、道路付近の竹・樹木の伐採対策を求める。市長 最優先に国・府に要望を行つてい る。引継がれた事業を重 点的に継続し実施してい

**A** 園児の健康は市の宝物  
**Q** 保育園での集団感染  
症の予防と保護者への対応方法を求める。  
**A** 市長 子どもの状況  
や保育園での発生状  
況を判断を行っている。

場合は保健室で対応し医者に連れて行く等の体制をとり、保健だより等で注意事項を掲載し啓発に努めている。



九四 和以



8月完成目指す庁舎建設

23 木津川市議会だより 4号

# 補正予算特別委員会

3月17日、副市長と関係職員の出席を求め、平成19年度一般会計補正予算を審査した。審査の結果、全員賛成で可決した。

**補正額 6億9405万円  
予算総額 217億6192万円**

## 主な質疑

- Q 固定資産税などで滞納繰越分が1400万円あまり増えているが。  
**A 収納対策課長** 府と共同で11件、約700万円を現金で納めていただくなど、滞納を減らす努力をした。
- Q 市長交際費が35万円と半額になった。他市と比較してどうか。  
**A 秘書課長** 詳細はホームページで紹介している。42件の支出がある。旧加茂町では延滞金を徴収していなかった。合併後徴収して今回400万円増えているのか。
- Q 固定資産税などで定資産税など滞納1110件分の延滞金を納めていただいた。
- Q 市長交際費が35万円と半額になった。他市と比較してどうか。  
**A 企画課長** 利用者数は18年度が1日平均931人、19年度が933人と利用者は横ばいである。利用者の増加ではなく運行経費から運賃を差し引いた額を減額した。
- Q 州見台小学校用地取得事業の市債と関連公共公益施設設立替施行の償還金との利率の違いは。  
**A 総務部長** 少しでも有利な方法で進めていく。今回は、市債で対応する。
- A 収納対策課長** 固い。

**A 企画課長** 20年度は、バス統合の課題を進めながら精査し、早い時期に補正したい。

**A 人権推進課長** 20万円でサウナを修理した。

**A 教育総務課長** 材料の発注が遅れたことが原因だが、校区変更に伴う木津川台小校区からの新1年生には、支障なく駐輪場が利用できる。

委員長	宮嶋良造
副委員長	織田廣由
委員	伊藤紀味枝
委員	大西宏
委員	吉元克伊
委員	中野重高
委員	阪本明治
委員	倉善宏
委員	尾崎輝雄
委員	出栗伸幸
委員	深山國男
委員	片岡恵子



課題を抱えるバス運行



# 海上自衛隊イージス艦 と漁船衝突事故の原因 究明と再発防止を求める意見書

3 海上自衛隊と防衛省の責任を明らかにして、再発防止の具体策を講じること。

賛成14人で可決



### 177イージス艦「あたご」

1 被害家族および関係者へ十分な配慮を講じること。  
2 衝突事故の情報をして開示し、原因を徹底究明すること。

事故原因や責任の究明が急がれるが、国の誠意ある対応を求める。

提出者 宮嶋 良造  
賛成者 吳羽 真弓  
村城 恵子

組合議会報告

統審議となつた。

意見書

۱۰۱

再発防止の具体策を講じること。

2月18日開会。

とする。平成20年度一般会計予算は、予算総額を

相樂中部 消防組合

木津川市議会だより 4号

相楽郡広域		消防組合	
事務組合	2月18日開会。	2月20日開会。	19年度補正予算は、歳入6億6500万円。歳入を減額し、予算総額を2251万円とする。
平成19年度一般会計補正予算は、歳入歳出各々1696万円を減額し、総額を6億6280万円	の任期満了で後任に和束町の村城康裕氏を選任。懸案事項となつていては、特別委員会での継続で可決した。	衛生費で3億6365万円、公債費は2億5700万円。	消防救急無線のデジタル化推進計画は、まだ進展がない。消防の広域化は24年度をめどに議論されている。諸制度は木津川市に準拠する。本年度補正予算是135万円を追加し、総額を1055万円とする。平成20年度予算は、総額890万円に。歳入の主なものは、財産収入880万円。歳出は、振興費で483万円。
公平委員・永井一彰氏	19年度、災害件数は火災31件。救急出動件数は2856件。救命出動件数は26件。	19年度、災害件数は火災31件。救急出動件数は2856件。救命出動件数は26件。	消防施設設備を更新整備し、東部出張所の高規格救急自動車を更新すると報告があつた。
平成20年度予算は歳入13億円。主な歳出は、東部救急車購入に3144万円、消防緊急指令設備に7840万円。全員賛成で可決した。	平成20年度予算は歳入13億円。主な歳出は、東部救急車購入に3144万円、消防緊急指令設備に7840万円。全員賛成で可決した。	平成19年度相楽地区ふるさと市町村圏振興事業	は24年度をめどに議論され、東部出張所の高規格救急自動車を更新すると報告があつた。
の主なものは、分担金5億円、歳出の主なものは、	は24年度をめどに議論され、東部出張所の高規格救急自動車を更新すると報告があつた。	は24年度をめどに議論され、東部出張所の高規格救急自動車を更新すると報告があつた。	は24年度をめどに議論され、東部出張所の高規格救急自動車を更新すると報告があつた。
は、組合の自治振興基金から構成団体の各財産区に総額60000万円を配分するため。	は、組合の自治振興基金から構成団体の各財産区に総額60000万円を配分するため。	は、組合の自治振興基金から構成団体の各財産区に総額60000万円を配分するため。	は、組合の自治振興基金から構成団体の各財産区に総額60000万円を配分するため。
特に質疑なく、全員賛成で可決した。	特に質疑なく、全員賛成で可決した。	特に質疑なく、全員賛成で可決した。	特に質疑なく、全員賛成で可決した。

木津川市長の報告に対し  
て、管理者として木津川  
市とともに、問題の解決  
に向けて、全力を挙げて  
取組みを進める」と表明。  
河井副管理者（木津川  
センター建設を断念する  
木村管理者（精華町長）  
は「木津中央地区の清掃  
は2月27日開会。



相楽中部消防本部

市長）は「建設断念を組合管理者会および職員、北稻公害対策委員会と北稲役員会に説明し、実現できなかつたことをお詫びし任期中に解決の結論を出すと表明した」と報告。

平成20年度組合会計予算は、総額3億9328万円で、前年度より4%増額。老朽化による修繕費増および燃料費、給与費増が主な要因。

条例改正は職員給与の地域手当を段階的に下げる。特別職の報酬を途中就職退職時に日割り計算とする内容。

全員賛成で可決した。

# 後期高齢者医療 広域連合



打越台環境センター

木津川市が誕生して一年「議会だより」を読んで感じるのは、常任委員会・一般質問の内容の多さです。住民の関心が多岐にわたっている事の証

## 行政への信頼とは

古市 学さん  
(兜台)

しなのでしようが、もっと優先順位をつけても良いのではと思ってしまいます。なぜなら、全ての住民の要求に応える事は難しいと思うからです。

住民の行政への信頼はどこから生まれるのか。私が思うには、ビジョンと具体的な施策を明示して、その実行過程を住民に提示する事なのではないでしょうか。行政、議会活動に期待します。

## 安心して通れる道路の実現を願つて

前田 勲さん  
(山城町綺田)

交通弱者といわれる高齢者・子供達の事故が増えています。府道上柏城陽線が拡幅工事やバイパス化が進み、生活路線として通行量が増加して

います。特に朝夕の通勤ラッシュ時には慢性的な渋滞が続く国道24号線を避ける車等も入り混雑します。丁度通学時間帯とも重なり歩道もない所もあり横断するのも一苦労します。痛ましい事故の発生を未然に防ぐため早急な安全対策を講じられる様に願うものです。よろしくお願ひ致します。

# わたしの見

このコーナーへの投稿をお待ちしています。

## 「つながり」

西山 幸千子さん  
(南加茂台)

南加茂台に住んで17年。越して来た頃は、朝登校する子ども達の話し声がうるさい位に感じていたのに、今はめっきり少なくなってしまった。

木津川市になつて一年。住民の要望・願いをきちんと反映し、住民との「つながり」を大事に考える「木津川市」に育つて欲しい。

今回の議会だよりは、予算審議、代表質問があり増ページになりました。議会の様子をありのままにお伝えするため、わかりやすく読みやすくを頭に置き編集しました。

今後とも皆様の感想、ご意見を賜り、委員一同団結して、的確な情報を提供できるよう、研鑽、改善してまいります。

編集後記

## お知らせ

6月定例会は6月6日(金)からはじまります。

### 広報編集委員会

委員長	村城恵子	島野均
副委員長	吳羽真弓	
委員	伊藤紀味枝	
曾倉酒炭	島野真弓	
我井本範	城恵子	
千代子	伊伊子	
克弘	均	
克	均	